

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		庁舎老朽化対策				所管	総務部 総務課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	建築物における衛生的環境の確保に関する法律 等				
	事業対象	本庁舎を利用する来庁者及び職員							
	事業目的	本庁舎の維持管理を継続するための老朽化対策を行う。 区民サービス、省エネ等の庁舎機能向上を図る。							
	事業内容	本庁舎の電気・空調・給排水等の基幹設備を中心とした改修工事を実施する。 (スケジュール予定)22年度:設計委託 23～26年度:改修工事							
委託の有無	一部委託		委託内容	本庁舎大規模改修工事監理委託					
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	改修工事進捗状況 (%)		-	12.0	54.0	78.0		
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)				425,024	1,625,604	461,767		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			20,702	14,418	11,078		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			23,991	1,611,151	25,919		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			401,034	14,454	435,849		
		総経費			445,727	1,640,023	472,846		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			544	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			441,757	1,609,203	335,536				
一般財源(区負担額)			3,426	30,820	137,310				
前年度から改善した事項									
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	1	平成26年度で、本事業の改修工事は終了する。						
	効率性	3	工事の時間・時期・場所・内容の設定について配慮をすることで、本庁舎の通常運営を確保しつつも、できる限りの効率性をもって工事を進めている。						
	手段の適切性	4	来庁者及び庁内勤務者への影響を極力少なくするよう配慮しつつ、居ながら工事を行っている。						
	目的達成度	4	工事は予定通り進捗している。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
平成26年度で、本事業の改修工事が終了するため							廃止・ 終了		